

# 交 通

---

1	沿	革	333
2	軌	道 事 業	333
3	自 動 車 運 送 事 業		336
4	經 營 状 況		341
5	職 員 数 及 び 給 与		342
6	施	設	342



## 1 沿 革

熊本市の交通事業は、市電が大正13年8月1日、市バスが昭和2年11月23日より営業を開始し、以来、熊本市勢の発展とともに市内の主要交通機関として年々路線を拡大してきた。

しかし、昭和30年代後半より社会経済情勢の変化、モータリゼーションの進展等により、その地位を個別輸送機関にとって替われ、企業の経営は悪化の一途をたどりワンマン化等効率化を積極的に進めたにもかかわらず経営の抜本的改善には至らず、特に市電は4つの路線を廃止せざるを得なくなった。

昭和48年から昭和62年までの15年間、国の財政再建団体の指定を受け、国及び一般会計からの援助を受けつつ経営基盤の確立を図った。

この間、2次にわたる石油ショックにより大量輸送機関見直しの機運が高まり、市電は無公害・省エネルギーの交通機関として見直され、車両冷房化・軌条更换等の乗客誘致策を講じることにより一時落ち込んだ乗客の回復をなし得ることが出来た。また、バスについても、車両の冷房化や路線の再編成等の乗客サービスに努めた。

昭和63年度より自主再建へと踏み出したが、交通事業を取りまく企業環境は厳しく、将来にわたり安定した経営を図るため、利用者のニーズに合ったダイヤ編成や増便をはじめ、電停改良等諸施設の改善、新型車両購入、特に平成6年度にはリフト付バス1両、7年度には超低床バス2両を導入する等積極的に乗客誘致策に取り組み、市民に愛される市電、市バスを目指して努力を重ねてきているところである。

## 2 軌道事業（大正13年8月1日事業開始）

### （1）輸送状況

事項		年度				
		2	3	4	5	6
年間輸送人員		9,002,804	9,726,037	10,003,080	10,305,292	10,082,641
年間走行キロ(km)		1,474,418.4	1,562,666.8	1,628,198.6	1,660,366.5	1,667,908.5
年間延使用車両(両)		11,305	11,609	11,645	12,071	12,648
利用率(%)		4.3	4.2	4.3	4.4	4.3
乗車料収入(円)		1,093,028,345	1,182,324,678	1,258,096,626	1,345,615,528	1,316,451,481
一日平均	輸送人員	24,665	26,574	27,406	28,234	27,624
	走行キロ(km)	4,039.5	4,269.6	4,460.8	4,548.9	4,569.6
	延使用車両(両)	31.0	31.7	31.9	33.1	34.7
	乗車料収入(円)	2,994,598	3,230,395	3,446,840	3,686,618	3,606,716
一日一車均	輸送人員	796.4	837.8	859.0	853.7	797.2
	走行キロ(km)	130.4	134.6	139.8	137.6	131.9
	乗車料収入(円)	96,685.4	101,845.5	108,037.5	111,475.1	104,083.8
表 定 速 度 (km/H)		14.2	14.2	14.2	14.2	14.2

(注) 乗車料収入は消費税相当分を除いて算出。

## (2) 営業路線

事項		年度				
		2	3	4	5	6
路線延長 (km)		12.023	12.023	12.023	12.023	12.023
単線延長 (km)		0.288	0.288	0.288	0.288	0.288
複線延長 (km)		11.735	11.735	11.735	11.735	11.735
営業路線延長 (km)		23.758	23.758	23.758	23.758	23.758
運転系統 (系統)		2	2	2	2	2
停留場数 (カ所)		35	35	35	35	35
停留 留距 場離	最長 (km)	0.534	0.575	0.575	0.575	0.575
	最短 (km)	0.134	0.134	0.134	0.134	0.134
	平均 (km)	0.356	0.356	0.356	0.356	0.356

## (3) 系統別運輸成績

(平成6年度)

系統	区間	走行キロ	乗車 人員	収 入	費 用	差 引	キロ当たり収支			乗車 効率
							収 入	費 用	差 引	
2 号	健軍町 ～ 田崎橋 (9.2km)	1,090,853.3 km	8,100 千人	1,373,259 千円	1,483,384 千円	△110,125 千円	1,258.9 円	1,359.8 円	△100.9 円	36.6 %
3 号	健軍町 ～ 上熊本駅前 (9.4km)	577,055.2 km	1,983 千人	336,902 千円	363,918 千円	△27,016 千円	583.8 円	630.6 円	△46.8 円	15.9 %
計		1,667,908.5	10,083	1,710,161	1,847,302	△137,141	1,842.7	1,990.4	△147.7	29.2

(注) 乗客1人当たり料金収入  
 定期外 136円64銭  
 定期 87円95銭  
 平均 130円57銭

## (4) 電車運行要領 (平成7年8月1日実施)

項目	2 号	3 号
運行区間	熊本駅前～健軍町 (8.7km) 田崎橋～健軍町 (9.2km)	上熊本駅前～健軍町 (9.4km)
営業時間	6:00～0:12	6:15～23:24
運転方法及び時刻表示	ダイヤ運転 早朝、夜間帯は時刻表示 (始発から7:00まで及び20:00から最終まで) 昼間帯は間隔表示	ダイヤ運転 終日時刻表示

## (5) 在籍車両数

年度		2	3	4	5	6
車両						
ボギー車(ワソマン)		33	35	37	37	38
連接車		4	4	4	4	4

(6) 運賃 (平成4年10月1日改定)

ア 普通旅客運賃

種別 制度	運賃			団体旅客運賃		団体旅客運賃 の 割引適用方法
	大人 (中学生以上)	小児 (小学生以下)	特殊運賃	大人 (中学生以上)	小児及び特殊	
対キロ 区間制	最初の2キロまで130円、2キロを超え5キロまで150円、5キロを超え8キロまで170円、8キロを超える時は190円	12歳未満の者は大人運賃の半額、6歳未満の幼児は保護者同伴の場合に限りその1人は無料とする	身体障害者手帳の交付を受けている者及び介護人、諸施設により養護又は保護を受けている者及び付添人並びに精神薄弱者及び介護人で各々普通運賃の50%割引	30人以上の団体に同時に一定の停留場で乗降する場合(12歳以上の団体)	左記の団体に小学生以下の小児及び身体障害者並びに養護施設児童の団体	基準となる普通旅客運賃からその運賃の100分の10以内の額を割引した額

イ 1日乗車券運賃

種類	運賃	乗車できる範囲
1日乗車券(区間指定)	大人 500円 小児250円	電車全区間及び自動車の指定区間
1日乗車券(全線)	大人1,000円 小児500円	電車及び自動車の全区間

ウ 定期旅客運賃

種別	期間	割引率	摘要	
通勤定期	1ヵ月	普通運賃を60倍したのから30%割引	持参人式定期券は、当該通勤定期券を持参する者も使用できる。	
	3ヵ月	1ヵ月定期運賃額を3倍したのから5%割引		
大人通学定期(中学生以上)	1ヵ月	普通運賃を60倍したのから50%割引	端数売り1ヵ月定期券は、端数日数59日を限度として発売する。3ヵ月定期券は、端数日数29日を限度として発売する。	
	3ヵ月	1ヵ月定期運賃額を3倍したのから5%割引		
小児通学定期(小学生)	1ヵ月	普通運賃を60倍したのから75%割引		
	3ヵ月	1ヵ月定期運賃額を3倍したのから5%割引		
通勤通学定期	1ヵ月	通勤定期運賃額の2分の1と大人通学定期運賃額の合算額		
特殊割引定期	通勤	1ヵ月	通勤定期券の30%割引	身体障害者福祉法、精神薄弱者福祉法、児童福祉法の適用を受ける者及びその介護人、介添人に発行
		3ヵ月	1ヵ月定期運賃額を3倍したのから5%割引	
	通学	1ヵ月	大人通学定期券の50%割引	
		3ヵ月	1ヵ月定期運賃額を3倍したのから5%割引	
電車・自動車共通定期	自動車運送事業の欄を参照			
電車・自動車乗継定期	自動車運送事業の欄を参照			

エ 回数旅客運賃

区分	内容
普通回数乗車券	自動車運送事業の欄を参照
通学回数乗車券	
電車・自動車普通乗継回数券	
電車・自動車通学乗継回数券	

オ 貸切旅客運賃

運賃区間	大人運賃	小児運賃
1 3 0 円 区 間	9, 0 0 0 円	4, 5 0 0 円
1 5 0 円 区 間	1 0, 3 0 0	5, 2 0 0
1 7 0 円 区 間	1 1, 7 0 0	5, 9 0 0
1 9 0 円 区 間	1 3, 1 0 0	6, 6 0 0

交通

### 3 自動車運送事業

(乗合 昭和2年11月23日事業開始)  
 (貸切 昭和6年5月23日事業開始)  
 (貸切 昭和54年8月1日事業廃止)

#### (1) 輸送状況

事項		年度				
		2	3	4	5	6
年間輸送人員		19,010,874	19,739,560	19,501,036	19,822,059	19,157,192
年間走行キロ(km)		6,822,269.0	6,961,415.0	7,166,546.0	7,307,172.0	7,355,793.0
使用車両(両)		60,440	61,145	61,916	62,853	63,178
利用率(%)		9.0	8.5	8.4	8.5	8.2
乗車料収入(円)		2,558,680,709	2,647,627,573	2,661,000,971	2,761,925,782	2,660,949,095
一日平均	輸送人員	52,085	53,933	53,427	54,307	52,485
	走行キロ(km)	18,691.1	19,020.3	19,634.4	20,019.6	20,152.9
	延使用車両(両)	165.6	167.1	169.6	172.2	173.1
	乗車料収入(円)	7,010,084	7,233,955	7,290,414	7,566,920	7,290,271
一日平均 一車均	輸送人員	314.5	322.8	315.0	315.4	303.2
	走行キロ(km)	112.9	113.9	115.7	116.3	116.4
	乗車料収入(円)	42,334.2	43,300.8	42,977.6	43,942.6	42,118.3
表定速度(km/H)		14.0	14.0	14.0	14.0	14.2

(注) 乗車料収入は消費税相当分を除いて算出。  
 表定速度は総所要時分から起終点の調整時分を差し引いて計算した。

#### (2) 営業路線

事項		年度				
		2	3	4	5	6
免許路線(km)		166.100	167.550	172.310	171.800	178.100
営業路線(km)		166.100	167.550	172.310	171.800	178.100
休止路線(km)		0	1.0	0	0	0
停留所名称数(カ所)		396	401	406	408	429
停距 留所 間離	最長(km)	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
	最短(km)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	平均(km)	0.421	0.419	0.425	0.422	0.416
運系統 転数	路線(路線)	27	27	29	29	29
	系統数(系統)	135	139	142	148	153
運距 転 系統 間離	総長(km)	1,200.0	1,237.8	1,247.3	1,323.9	1,383.4
	最長(km)	18.8	18.8	18.8	19.4	19.4
	最短(km)	1.6	1.6	1.0	1.0	1.0
	平均(km)	8.9	9.0	8.8	8.9	9.0

## (3) バス専用レーン

(平7.4.1現在)

区	間	距	離	適	用	時	間
専 用 レ ー ン	熊本城交差点～国府交差点	上・下	5.864	km	ラッシュ時間帯 7:00～9:00 17:00～19:00  一部区間 6:00～23:00		
	水前寺公園入口交差点～国府交差点	上	0.214				
	明午橋通り交差点～水道町交差点	上・下	1.120				
	南熊本駅前交差点～辛島町交差点	上・下	2.960				
	水前寺駅前交差点～水前寺駅通り交差点	上	0.450				
	大江渡鹿交差点～子飼橋際	上・下	1.040				
	浄行寺バス停～藤崎宮鳥居	上	0.360				
	浄行寺～明午橋通り交差点	下	0.610				
	国府交差点～水前寺陣屋前	下	0.354				
	緒方眼科医院前～水前寺公園入口交差点	下	0.390				
計			13.362				

## (4) 在籍車両数

車 両	年 度	2	3	4	5	6
	ワンマン		190	190	196	199

(注) 4年度以降、熊本城周遊バス(熊本城一帯の文化施設を周回するレトロ調バス)2両を含む。  
6年度に、移動制約者の利便のため、リフト付バス1両を導入。又、7年度中に超低床バス2両を導入予定。

## (5) 路線別運輸成績

(平成6年度)

路線番号	路線名	走行キロ	乗車人員	収入	費用	差引	キロ当たり収支		
							収入	費用	差引
		km	千人	千円	千円	千円	円	円	円
1	第1環状線	536,994	2,154	343,209	315,812	25,397	639	588	51
3	池田大窪線	333,686	1,116	181,274	171,186	10,088	543	513	30
4	小峯京塚線	804,141	3,182	611,271	461,307	149,964	760	574	186
5	川尻帯山線	923,350	1,995	468,561	459,246	9,315	507	497	10
6	島崎保田窪線	526,877	1,719	323,632	272,547	51,085	614	517	97
7	長嶺子銅線	91,878	171	41,157	50,556	△9,399	448	550	△102
8	楠城西線	863,818	2,127	415,495	458,076	△42,581	481	530	△49
9	流通団地線	108,038	113	32,823	55,654	△22,831	304	515	△211
10	野口健軍線	485,492	818	179,347	249,984	△70,637	369	515	△146
11	御幸木部線	212,474	482	105,438	107,339	△1,901	496	505	△9
12	花園柿原線	279,691	979	164,451	156,458	7,993	588	559	29
13	川尻線	263,451	313	85,310	126,803	△41,493	324	481	△157
14	画図線	285,384	678	143,459	149,534	△6,075	503	524	△21
15	池田健軍線	野口健軍線に含む							
16	健軍長嶺線	東町団地線に含む							
17	川尻土河原線	野口健軍線に含む							
18	東町団地線	170,462	265	56,019	82,416	△26,397	329	483	△154
19	中央環状線	113,175	214	44,916	67,728	△22,812	397	598	△201
20	昭和町線	205,242	427	88,884	111,381	△22,497	433	543	△110
21	高平団地線	120,077	235	52,535	64,398	△11,863	438	536	△98
22	熊本駅県庁線	37,511	100	18,836	25,795	△6,959	502	688	△186
23	上熊本線	164,028	385	73,648	98,238	△24,590	449	599	△150
24	長溝団地線	100,292	207	42,646	62,231	△19,585	425	620	△195
25	上熊本車庫線	花園柿原・楠城西・池田大窪・八王寺環状・高平団地線に含む							
26	川尻県庁線	33,599	26	8,308	15,491	△7,183	247	461	△214
27	本山車庫線	川尻線に含む							
28	八王寺環状線	283,908	643	125,511	152,903	△27,392	442	539	△97
29	子銅渡瀬線	282,288	547	107,890	146,087	△38,197	382	518	△136
	熊本城周遊線	40,738	62	15,529	15,529	0	381	381	0
	臨時便	89,199	199	31,221	27,484	3,737	350	308	42
合	計	7,355,793	19,157	3,759,370	3,904,183	△144,813	511	531	△20

(注) 乗客1人当たり運賃収入  
 定期外 142円68銭  
 定期 114円96銭  
 全体 138円90銭

(6) 運賃(平成4年10月1日改定)

ア 普通旅客運賃

種別 制度	運賃		最低運賃		特殊運賃
	大人(中学生以上)	小児(小学生以下)	大人	小児	
対キロ区間制	最初の2キロまでは賃率61円40銭、2キロを超え10キロまでは賃率30円70銭、10キロを超え20キロまでは賃率27円60銭、20キロを超えるものは賃率24円60銭として計算した額。	12才未満の者は大人運賃の半額、6才未満の幼児は保護者同伴の場合に限りその1人は無料とする。	130円	70円	身体障害者手帳の交付を受けている者及び介護人、諸施設により養護又は保護を受けている者及び付添人並びに精神薄弱者及び介護人で各々普通運賃の50%割引

イ 1日乗車券運賃

種類	運賃	乗車できる範囲
1日乗車券(区間指定)	大人 500円 小児250円	電車の全区間及び自動車の指定区間
1日乗車券(全線)	大人1,000円 小児500円	電車及び自動車の全区間
熊本城周遊1日乗車券	大人 300円 小児150円	熊本城周遊自動車の全区間

ウ 定期旅客運賃

種別	期間	割引率	摘要		
通勤定期	1ヵ月	普通運賃を60倍したのから30%割引	持参人式定期券は、当該通勤定期券を持参する者も使用できる。		
	3ヵ月	1ヵ月定期運賃額を3倍したのから5%割引			
企業定期	1ヵ月	普通運賃を60倍したのから35%割引	端数売り1ヵ月定期券は、端数日数59日を限度として発売する。3ヵ月定期券は、端数日数29日を限度として発売する。		
	3ヵ月	1ヵ月定期運賃額を3倍したのから5%割引			
通学定期 (高校生以上)	1ヵ月	普通運賃を60倍したのから45%割引	端数売り1ヵ月定期券は、端数日数59日を限度として発売する。3ヵ月定期券は、端数日数29日を限度として発売する。		
	3ヵ月	1ヵ月定期運賃額を3倍したのから5%割引			
通学定期 (中学生)	1ヵ月	普通運賃を60倍したのから50%割引	端数売り1ヵ月定期券は、端数日数59日を限度として発売する。3ヵ月定期券は、端数日数29日を限度として発売する。		
	3ヵ月	1ヵ月定期運賃額を3倍したのから5%割引			
通学定期 (小学生以下)	1ヵ月	通学定期(中学生)1ヵ月定期運賃を50%割引	端数売り1ヵ月定期券は、端数日数59日を限度として発売する。3ヵ月定期券は、端数日数29日を限度として発売する。		
	3ヵ月	1ヵ月定期運賃額を3倍したのから5%割引			
通勤通学定期	1ヵ月	全区間往復乗車となる場合は、乗車区間の大人通勤定期運賃と通学(高校生以上)定期運賃の合算額の50%割引、その他は75%割引	端数売り1ヵ月定期券は、端数日数59日を限度として発売する。3ヵ月定期券は、端数日数29日を限度として発売する。		
	3ヵ月	1ヵ月定期運賃額を3倍したのから5%割引			
特殊割引定期	通勤	1ヵ月	通勤定期券の30%割引	身体障害者福祉法、精神薄弱者福祉法、児童福祉法の適用を受ける者及びその介護人、介添人に発行	
		3ヵ月	1ヵ月定期運賃額を3倍したのから5%割引		
	通学	1ヵ月	通学(高校生以上及び中学生)定期券の30%割引		
		3ヵ月	1ヵ月定期運賃額を3倍したのから5%割引		
電車・自動車共通定期	1ヵ月	電車と自動車路線が平行している区間を利用するもので、電車と自動車の定期運賃のうちいずれか高額となる運賃	端数売り1ヵ月定期券は、端数日数59日を限度として発売する。3ヵ月定期券は、端数日数29日を限度として発売する。		
	3ヵ月	1ヵ月定期運賃額を3倍したのから5%割引			
電車・自動車乗継定期	通勤	普通	1ヵ月	乗継する停留所を起点として、電車及び自動車のそれぞれの区間運賃から30円割引して算出した額を60倍して30%割引	端数売り1ヵ月定期券は、端数日数59日を限度として発売する。3ヵ月定期券は、端数日数29日を限度として発売する。
			3ヵ月	1ヵ月定期運賃額を3倍したのから5%割引	
		企業	1ヵ月	乗継する停留所を起点として、電車及び自動車のそれぞれの区間運賃から30円割引して算出した額を60倍して35%割引	
			3ヵ月	1ヵ月定期運賃額を3倍したのから5%割引	
	通学	中学生	1ヵ月	乗継する停留所を起点として、電車及び自動車のそれぞれの区間運賃から30円割引して算出した額を60倍して50%割引	
			3ヵ月	1ヵ月定期運賃額を3倍したのから5%割引	
		高校生以上	1ヵ月	乗継する停留所を起点として、電車及び自動車のそれぞれの区間運賃から30円割引して算出した額を60倍して45%割引	
			3ヵ月	1ヵ月定期運賃額を3倍したのから5%割引	
片道定期	1ヵ月	往復定期運賃から50%割引	端数売り1ヵ月定期券は、端数日数59日を限度として発売する。3ヵ月定期券は、端数日数29日を限度として発売する。		
	3ヵ月	1ヵ月定期運賃額を3倍したのから5%割引			

交通

エ 回数旅客運賃

区分	券種	内 容	適 用	備 考
普通回数乗車券	1,000円券	100円×11枚	乗車区間の運賃額に合わせて使用する。	市電 市営バス 九州産業交通㈱ 熊本電鉄㈱ 熊本バス㈱ J R九州バス } 共 通
	2,000円券	200円×11枚		
	1,000円 ミックス券	130円×8枚と60円×1枚		
		140円×7枚と120円×1枚		
		150円×7枚と50円×1枚		
		160円×6枚と140円×1枚		
170円×6枚と80円×1枚				
50円×9枚と60円×5枚と 70円×5枚				
通学回数乗車券	1,000円券	100円×13枚	乗車区間の運賃額に合わせて使用する。学校または身体障害者福祉法に規定する諸施設に通学（通園）する者（身分証明書が必要）	
	2,000円券	200円×13枚		
	1,000円 ミックス券	50円×8枚と60円×8枚と 70円×6枚		
		10円×18枚と70円×16枚		

区 分	内 容	金 額	適 用
自動車普通乗継回数券	11枚綴	基準運賃額を10倍した額。基準運賃額は、乗降停留所間（乗降停留所が運賃区界でない場合は運賃区界停留所相互間）の運賃計算キロ程に対応する大人片道普通旅客運賃額とする。ただし、それぞれの乗降区間の大人普通旅客運賃の併算額が前記の運賃額より低額となる場合は、併算額を基準運賃額とする。	自動車と自動車を指定された停留所で乗継ぐ場合のみ使用できる。
自動車通学乗継回数券	13枚綴	基準運賃額を10倍した額。	自動車と自動車を指定された停留所で乗継ぐ場合のみ使用できる。
電車・自動車普通乗継回数券	11枚綴	乗継する停留所を起点として、電車及び自動車のそれぞれの区間運賃から30円割引して算出した額を10倍した額。	電車と自動車を指定された停留所で乗継ぐ場合のみ使用できる。
電車・自動車通学乗継回数券	13枚綴	乗継する停留所を起点として、電車及び自動車のそれぞれの区間運賃から30円割引して算出した額を10倍した額。	電車と自動車を指定された停留所で乗継ぐ場合のみ使用できる。

#### 4 経 営 状 況

(単位 円)

事 項		年 度				
		2	3	4	5	6
軌 道 事 業	総 収 益	1,423,631,181	1,482,779,749	1,596,907,851	1,738,222,931	1,710,161,175
	乗 車 料 収 入	1,093,028,345	1,182,324,678	1,258,096,626	1,345,615,528	1,316,451,481
	そ の 他 収 入	330,602,836	300,455,071	338,811,225	392,607,403	393,709,694
	総 費 用	1,392,988,145	1,468,963,361	1,614,180,904	1,803,029,529	1,847,302,443
	人 件 費	918,269,147	945,797,831	996,441,654	1,006,034,807	1,037,979,112
	減 価 償 却 費	130,793,317	163,104,372	197,357,768	223,150,701	244,081,024
	電 力 費	78,322,595	78,309,581	83,457,390	84,888,029	87,988,355
	支 払 利 息	96,546,781	113,713,454	136,746,951	238,379,767	244,449,188
	修 繕 費	46,542,427	43,285,941	46,298,430	62,369,842	64,136,475
	そ の 他	122,513,878	124,752,182	153,878,711	188,206,383	168,668,289
	単 年 度 損 益	30,643,036	13,816,388	△ 17,273,053	△ 64,806,598	△ 137,141,268
	剰余金又は累積欠損金	21,507,956	0	0	0	0
自 動 車 運 送 事 業	総 収 益	3,334,373,583	3,565,762,991	3,685,224,643	3,879,627,188	3,759,369,572
	乗 車 料 収 入	2,558,680,709	2,647,627,573	2,661,000,971	2,761,925,782	2,660,949,095
	そ の 他 収 入	775,692,874	918,135,418	1,024,223,672	1,117,701,406	1,098,420,477
	総 費 用	3,405,750,108	3,750,385,922	3,919,403,333	3,977,352,246	3,904,182,907
	人 件 費	2,567,588,856	2,816,973,247	2,918,762,100	2,939,088,691	2,865,258,911
	減 価 償 却 費	225,689,872	225,628,822	205,490,531	197,790,997	222,295,270
	燃 料 費	169,067,600	163,889,000	164,984,800	169,183,200	188,898,600
	支 払 利 息	40,528,573	46,754,134	43,717,752	40,592,091	36,451,592
	修 繕 費	106,505,024	113,606,864	110,215,529	117,679,585	103,656,111
	そ の 他	296,370,183	383,533,855	476,232,621	513,017,682	487,622,423
	単 年 度 損 益	△ 71,376,525	△ 184,622,931	△ 234,178,690	△ 97,725,058	△ 144,813,335
	剰余金又は累積欠損金	503,071,101	0	0	0	0
計	総 収 益	4,758,004,764	5,048,542,740	5,282,132,494	5,617,850,119	5,469,530,747
	乗 車 料 収 入	3,651,709,054	3,829,952,251	3,919,097,597	4,107,541,310	3,977,400,576
	そ の 他 収 入	1,106,295,710	1,218,590,489	1,363,034,897	1,510,308,809	1,492,130,171
	総 費 用	4,798,738,253	5,219,349,283	5,533,584,237	5,780,381,775	5,751,485,350
	人 件 費	3,485,858,003	3,762,771,078	3,915,203,754	3,945,123,498	3,903,238,023
	減 価 償 却 費	356,483,189	388,733,194	402,848,299	420,941,698	466,376,294
	電 力 費・燃 料 費	247,390,195	242,198,581	248,442,190	254,071,229	276,886,955
	支 払 利 息	137,075,354	160,467,588	180,464,703	278,971,858	280,900,780
	修 繕 費	153,047,451	156,892,805	156,513,959	180,049,427	167,792,586
	そ の 他	418,884,061	508,286,037	630,111,332	701,224,065	656,290,712
	単 年 度 損 益	△ 40,733,489	△ 170,806,543	△ 251,451,743	△ 162,531,656	△ 281,954,603
	剰余金又は累積欠損金	524,579,057	0	0	0	0

(注) 特別損益は除く  
消費税相当分を除いて算出

交通

## 5 職員数及び給与

### (1) 部門別職員数

(平7.4.1現在)

職種別	部門別		一般管理			電車			バス			計		
	性別		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
特別職			1		1							1		1
事務職			20	1	21	12	3	15	22	2	24	54	6	60
技術職						30		30	15		15	45		45
運転士						76	1	77	278		278	354	1	355
車掌														
その他						12		12	18		18	30		30
計			21	1	22	130	4	134	333	2	335	484	7	491

### (2) 部門別1人月平均給与額等

(平7.4月分)

事項	部門別	一般管理	電車	バス	全体
基本給(円)		311,738	293,229	311,521	306,528
特殊勤務手当(円)		0	2,443	3,450	3,027
超過勤務手当(円)		15,724	53,190	60,672	56,700
その他の手当(円)		35,832	34,843	30,070	31,622
合計(円)		363,294	383,705	405,714	397,877
年齢(歳)		39歳10月	41歳9月	43歳8月	43歳0月
勤続年数(年)		15年5月	14年6月	16年8月	16年0月

(注) 特別職を除く(専従含む)

## 6 施設

施設名	事項	面積	施設内容
交通局		11,473 m <sup>2</sup>	事務所 電車車庫 車両整備工場 電車営業所
小峯営業所		16,388	営業所 バス車庫
小峯整備工場			整備工場
上熊本営業所		11,062	営業所 整備工場 バス車庫
本山営業所		5,913	営業所 整備工場 バス車庫